

歯科医院からコロナウイルス感染を拡げないための 患者さんにご協力をお願い

新型コロナウイルス(COVID-19)が猛威を振るい世界中があらゆる専門分野を越えて終息に向けて全力で戦っております。歯科医療現場での感染は幸い報告されていませんが、歯を削る際にエアゾルが噴霧され空気感染に移行する可能性があるため、注意を要する医療現場であると考えられます。

そこで歯科医療現場での感染クラスターの発生を回避するため、初診・再診を問わず、感染を想定した**問診と体温計測**を受付窓口でさせていただきます。

1. **最近2週以内に発熱(37.0度以上)、風邪症状、味覚嗅覚異常**などがあれば、軽度でも申出ください。
2. **また糖尿病、呼吸器疾患、循環器疾患、喫煙歴のある方もその旨申出ください。最近海外渡航歴のある方も同様です。**
3. **少しでも感染が疑われる場合は、歯科治療を延期することがあります。**

当院では全ての歯科処置前後に**手洗いとうがい**の励行、**マスク、ゴーグル**の着用、**グローブ**の患者毎の交換、**頻回換気**、全職員の定時検温などを励行し万全の感染対策を行っておりますのでご安心ください。

なお、質問等がございましたら、国際歯科医療安全機構 事務局へお問い合わせください。

【メール】 gpdps@shirt.ocn.ne.jp